

令和3年度第2回富山県環境影響評価技術審査会 議事録

1 日 時 令和3年11月22日（月）10時から10時50分まで

2 場 所 富山県民会館701号室

3 出席者

(1) 委員 楠井会長、青木委員、奥委員、手計委員、南部委員、布村委員、本江委員、
和田委員（欠席：大藤委員、加賀谷委員、五箇委員、中村委員）

※奥委員はウェブ会議ツールにより出席

(2) 事務局 中島参事・環境政策課長、富士原自然保護課長、中山環境保全課長 他

4 議決事項並びに議事の経過の概要及びその結果

○（仮称）あさひ風力発電事業に係る計画段階環境配慮書について

（仮称）あさひ風力発電事業に係る計画段階環境配慮書についての知事意見に関する答申案について事務局が説明を行った後、審議が行われた。

審議の結果、答申内容については概ね了承され、審査会での議論を踏まえて答申案を一部修正のうえ答申することが会長に一任された。

主な質疑応答等は次のとおりである。

（事務局）資料説明

【資料1】環境影響評価法に基づく環境影響評価の手続き

【資料2】（仮称）あさひ風力発電事業に係る計画段階環境配慮書に関する審査会答申案（論点整理）

【資料3】（仮称）あさひ風力発電事業に係る計画段階環境配慮書について（答申案）

（委員）

（個別事項（1）の）騒音関係について、「超低周波音」と書かれているが、そこだけにフォーカスすると非常に危険である。風力発電所から超低周波音の発生はほとんど確認されていないため、機器メーカーや発電所設置者は、「超低周波音はない」として議論が途切れるおそれがある。また、風力発電の場合は圧力変動や煩わしさが関係し、さらに、生物の特性によっても感知の周波数域が異なる。これらのため、「騒音等」と全体にまとめたほうが、地域住民の方にもきちんと説明できる。

（事務局）

朝日町からの意見を勘案して「超低周波音」としていたところ。

（委員）

そうであれば、「超低周波音を含む騒音等」のように修正したほうがよい。

（事務局）

ご指摘のとおり修正したい。

(委員)

工事中や設置後に騒音や自然等への影響が隣県に及ぶおそれがあると思うが、隣県への環境影響についてはこの会議で審議しなくてよい、ということによかったか。

(事務局)

配慮書については、事業者が隣県の自治体には情報提供をしている。

(委員)

事業設置場所が富山県なので、富山県を主体として審議するということか。

(事務局)

基本的にはそのとおりだが、例えば県境付近に設置する場合であれば、環境影響の及ぶ範囲を勘案して、隣の県も含めてということはあるかと思う。

(委員)

(個別事項(3)の)動植物については、具体的な動物の名前の記述がいくつかあるが、植物についても非常に貴重な種が生息しているため、「その他貴重な動植物が生息・生育する」旨を記載したほうがよい。

(事務局)

ご指摘のとおり修正したい。

(委員)

個別事項(3)について、「動物、植物及び生態系」となっているが、本文中では「動植物への影響」となっていて「生態系」の記載がない。「動植物及び生態系への影響」としたほうがよい。

(事務局)

ご指摘のとおり修正したい。

(委員)

鳥の衝突について、極力低減するということは当然だが、風力発電所が設置されてからも引き続き起きることが予想されるため、何か継続的な対処というか、そういったニュアンスも意見として入れておけばよい。

(会長)

確かに稼働した後もそうしたおそれがあるというのはもっともだが、今回は計画段階の配慮書というところで、稼働後のことまで述べるのが適切かはちょっと違和感があるが、事務局はいかがか。

(事務局)

事後調査については、準備書の中で記載されることになる。今後の環境影響評価手続きの中で、意見を述べていくこととしたい。

(委員)

資料1の④の準備書の段階で、議論、検討できるということか。

(事務局)

そのとおり。

(委員)

それに関連して、事後調査の結果はこれまであまり公表されないことが多く、公表されると、かなり改善されることが多いと思う。また、外国の例では、鳥の渡りの時期には発電を止めることもしている。状況によっては発電量が減ってしまうが、バードストライク等の影響は低減できるという先行事例もあるので、準備書の段階で議論できれば有意義かと思う。

(会長)

影響の評価はしたが実際に稼働してどうなったか、(事後調査の)情報を透明化していく、情報をオープンにすることを、ぜひ県にお願いしたい。

(委員)

資料3の答申案の構成として、「1 全般的事項について」で(1)から(5)までであるが、(1)だけが全般的事項で、(2)から(5)は割と個別事項に近いのではと思う。そのあとも重複して書いてあるように思うので整理してもいいかと思う。今日オーソライズするので(このままでも)構わないが。例えば(4)について、「最新のデータ」を「集積」とあるが、悪意をもち「最新のデータは1980年代しかなかったが、集積した」ということができるように読めてしまうので、「最新のデータ」の「収集」としてほしい。

(会長)

風力発電は今いろんなところで実績があるので、最新の知見を積極的に収集して反映する、という記述は必要かと思う。

(事務局)

ご指摘のとおり修正したい。

(委員)

景観については、観光地だけでなく居住地からの景観も配慮することとされているので、個別事項の(4)の3Dモデルを用いた景観予測画像についても、具体的に「主要な眺望点及び居住地等」として明確に居住地という言葉を設定してほしい。

(事務局)

ご指摘のとおり修正したい。

(会長)

本日いただいた修正意見を踏まえ、事務局と再度内容を協議して、本審査会の答申を取りまとめる。答申案の修正と答申の手続きは会長に一任させていただきたい。

(一同)

異議なし。